

○＜不定期連載＞ 読書Fun!～司書Sが楽しく読んだ本をご紹介します (第8回)

今回から4回連続で就活に関連する図書を紹介합니다。11月18日に行う就活イベントに関連して、就活関連でよい本はないか、と探して出て会った面白い本たちです。

[「ホワイトハウス・フェロー」\(チャールズ・P・ガルシア/著；池村千秋/訳：ダイヤモンド社, 2010. 5\)](#)

アメリカの人材育成はすごい！

「ホワイトハウス・フェロー制度」というのは、未来のリーダーを育てる目的で創設されたアメリカ連邦政府の研修プログラムのこと。

この本は、そのフェロー出身者がホワイトハウスで経験したことや、偉大なリーダーから学んだことなどが書かれています。

アメリカの重要な決断は「国」が行ったのではなく、大統領をはじめ彼らフェローたち「個人」が考え、決断していったのだということがリアルに感じられます。

現代史を考える上でも興味深い1冊といえます。

日本でこの制度を設けたとして果たして立派なリーダーを育成できるかどうか・・・これも興味深い問題ですね。

所蔵情報

所在：徳島大学附属図書館本館2階西閲覧室(社会系)

請求記号：317.953||Ga 資料ID：210001909

[メールマガジン「すだち」第70号本文へ戻る](#)

【す だ ち】徳島大学附属図書館報 第70号

〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館

Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します
